

研究課題番号	2-2101
研究課題名	気候変動による富山県の水・栄養塩循環への影響評価と適応策検討
研究実施期間	2021 年度～2023 年度
研究機関名	富山大学
研究代表者名	張勁

1. 委員の指摘及び提言概要

地下水流動、水文、海洋生態に関する各モデルを結合した富山県陸海統合モデルを開発し、富山県における積雪・地下水を含む水循環と海洋生態系が気候変動でどの様に変化するかを統合的に評価できたことは、科学的にも環境行政への貢献の観点からも高く評価される。地域の大学研究機関と地域気候変動適応センターが共同・連携して研究成果をまとめ、富山県カーボンニュートラル戦略などの政策に反映されている点などは、地域センターのあり方のよい参考例になる。今後、栄養塩の適切な流出量の見積もりなど、開発した統合モデルの妥当性や検証をさらに進め、評価結果を丁寧を示されると他の地域への適用に役立つものと思われる。

2. 採点結果

評価ランク：S